

# Chiba Weekly Report

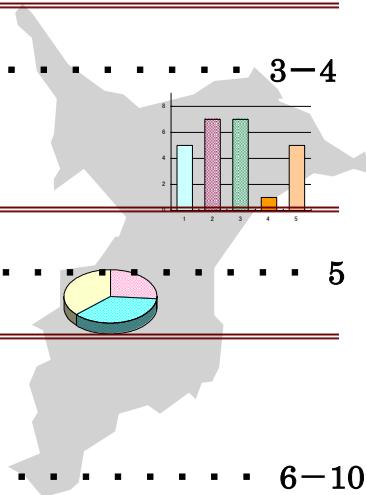
2021 — 第 50 週 — 2021/12/13～2021/12/19

## 千葉県結核・感染症週報

千葉県感染症天気図 . . . . . 2

今週の注目疾患 . . . . . 3-4

梅毒



全数報告疾患集計表 . . . . . 5



定点報告（五類感染症）

疾病別グラフ . . . . . 6-10

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・  
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・  
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎・  
クラミジア肺炎・細菌性髄膜炎・マイコプラズマ肺炎・無菌性髄膜炎・  
感染性胃腸炎（ロタウイルス）

疾患別・保健所別・年齢階級別集計表 . . . . . 11-14

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・  
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・  
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎

### 定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図 2021年 第50週

上段は定点当たり報告数

定点当たり報告数=報告数/定点医療機関数

下段は報告数

定点	疾病名	流行状況	コメント	50週	49週	48週	47週	46週
小児科	小児科定点医療機関数			129	130	128	130	129
	RSウイルス感染症			0.03 4	0.03 4	0.03 4	0.02 3	0.02 3
	咽頭結膜熱			0.14 18	0.18 23	0.11 14	0.09 12	0.09 11
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		市川(1.6)、船橋市(1.1)、野田(1.0)	0.53 68	0.54 70	0.48 61	0.62 80	0.47 60
	感染性胃腸炎		船橋市(11.6)、海匝(11.0)、印旛(9.9)	5.95 768	5.94 772	4.17 534	2.88 374	2.79 360
	水痘		海匝(1.0)	0.28 36	0.15 19	0.20 25	0.17 22	0.09 12
	手足口病			0.33 43	0.35 45	0.23 29	0.23 30	0.26 33
	伝染性紅斑			0.02 2	0.02 2	0.02 2	0.00 0	0.00 0
	突発性発しん		海匝(1.0)	0.29 38	0.35 46	0.27 34	0.32 41	0.38 49
	ヘルパンギーナ			0.05 7	0.07 9	0.09 11	0.11 14	0.16 21
	流行性耳下腺炎			0.05 6	0.05 6	0.05 6	0.03 4	0.05 6
	インフルエンザ	インフルエンザ定点医療機関数			208	208	207	209
インフルエンザ				0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.02 4	0.01 2
眼科	眼科定点医療機関数			33	33	33	33	33
	急性出血性結膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.03 1	0.00 0
	流行性角結膜炎			0.15 5	0.09 3	0.12 4	0.18 6	0.12 4
基幹病院	基幹定点医療機関数			9	9	9	9	9
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	細菌性髄膜炎			0.00 0	0.00 0	0.11 1	0.00 0	0.00 0
	マイコプラズマ肺炎			0.00 0	0.00 0	0.11 1	0.00 0	0.00 0
	無菌性髄膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)			0.00 0	0.11 1	0.00 0	0.00 0	0.00 0
全数	風しん			0	0	1	0	0
	麻しん			0	0	0	0	0

備考

増加 やや増加 変化なし やや減少 減少

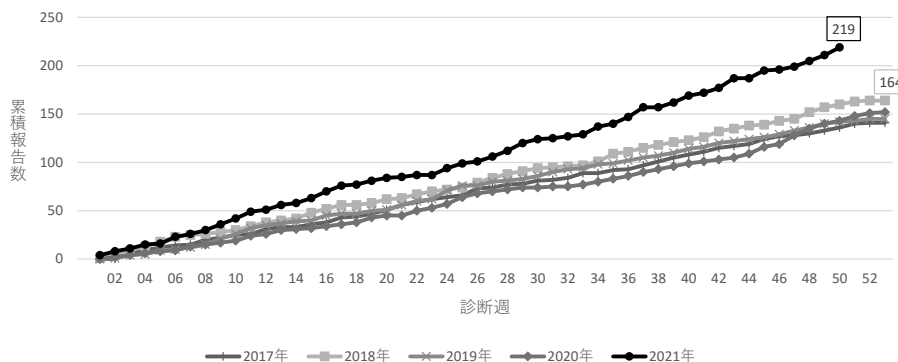
※診断日を基準とします。報告の追加、取り下げ等により、数値は今後変動することがあります。

## 【今週の注目疾患】

### 《梅毒》

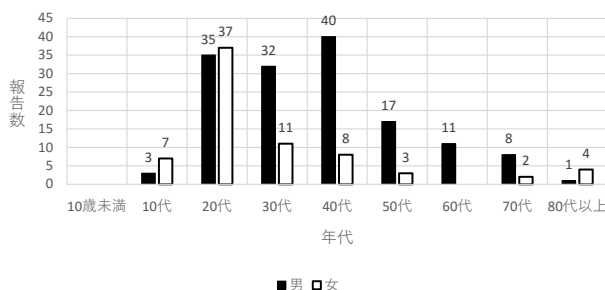
2021年第50週に県内医療機関から8例の報告があり、梅毒の2021年の累計報告数は219例となった。第40週（10月10日）の時点で、1999年の現行感染症サーベイランス開始以降、最多であった2018年の164例を超え、その後も最多更新を続けている（図1）。

図1：2017年から2021年第50週までの県内梅毒患者累積報告数の推移



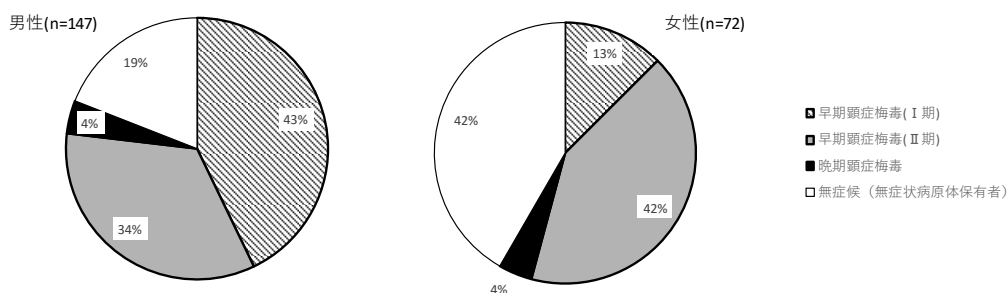
本年報告された219例のうち、性別では男性147例（67%）、女性72例（33%）で、男性が多い。年代別では、男女ともに20代～40代の患者が7割以上と多く認められたが、男性は40代が40例（27%）と最も多く、次いで20代が35例（24%）、30代が32例（22%）であった。一方、女性は20代が37例（51%）と半数以上を占めており、次いで30代が11例（15%）であったが、男性で最も多かった40代は8例（11%）にとどまった。10代は7例（10%）で男性3例（2%）より多い傾向がみられた（図2）。なお、2021年においては、これまでのところ先天梅毒の症例は報告されていないが、10代～30代の女性に7例（10%）の梅毒妊娠症例が報告されている。

図2：2021年第1週から第50週までの年代別県内梅毒患者報告数（n=219）



病型別では、男性は早期顕症梅毒第Ⅰ期（以下、第Ⅰ期）が63例（43%）と最も多く、次いで早期顕症梅毒第Ⅱ期（以下、第Ⅱ期）が50例（34%）であった。一方、女性は第Ⅱ期が30例（42%）、無症状病原体保有者が30例（42%）であり、第Ⅰ期で発見された患者は9例（13%）にとどまった（図3）。

図3：2021年第1週から第50週までの梅毒患者病型別割合



梅毒は梅毒トレポネーマを原因とする細菌感染症である。主な感染経路は菌を排出している感染者との性器や肛門、口腔などの粘膜の接触を伴う性行為や疑似性行為によるものである。予防としては、感染者との性行為や疑似性行為を避けることが基本となる。感染後3~6週間程度の潜伏期を経て、経時的に様々な臨床症状が逐次出現する。その間症状が軽快する時期があり、治療開始が遅れることにつながる<sup>1)</sup>。梅毒の治療には早期発見・早期治療が重要であり、男女ともに積極的に検査を受けることが推奨される。県では、無料で匿名の検査を受けることができる<sup>2)</sup>。

妊婦が感染すると梅毒トレポネーマは胎盤を通じて胎児に感染し、流産、死産、先天梅毒を起こす可能性がある<sup>3)</sup>。妊婦梅毒感染の3割が子宮内胎児死亡、死産または分娩直後の死亡を起こすと言われており、女性の梅毒感染が先天梅毒児の数から想定されるよりもはるかに大きな公衆衛生上の影響を及ぼしている懸念がある<sup>4)</sup>。

先天梅毒には早期先天梅毒と晩期先天梅毒がある。早期先天梅毒の発症年齢は、生下時から生後3カ月頃で、出生時は無症状で身体所見は正常な児が約3分の2とされる。生後まもなく水泡性発疹、斑状発疹、丘疹状の皮膚病変に加え、鼻閉、全身性リンパ節腫脹、肝脾腫、骨軟骨炎などの症状が認められる。晩期先天梅毒は、乳幼児期は症状を示さずに経過し、学童期以後にHutchinson3徴候と呼ばれる実質性角膜炎、内耳性難聴、Hutchinson 歯を呈する<sup>1)</sup>。

先天梅毒を予防するには、梅毒スクリーニング検査を含む妊婦健診の推進が基本となる。また、検査後に感染する可能性もあることから、妊娠中に少しでも心当たりや疑わしい症状、不安なことがあれば積極的に梅毒検査を受けることも重要である<sup>3)</sup>。また、梅毒の妊娠症例は20代後半から30代前半の女性で、性風俗産業利用歴・従事歴がない症例も多く、感染源が男性パートナーである可能性が示唆されている<sup>4)</sup>。

#### ■参考

1) 国立感染症研究所：梅毒とは

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/465-syphilis-info.html>

2) 千葉県：梅毒の検査情報(千葉県内のエイズ等相談・検査)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/aids/soudan.html>

3) 国立感染症研究所：2021年第47号<注目すべき感染症>梅毒

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/syphilis-m-3/syphilis-idwrc/10826-idwrc-2147.html>

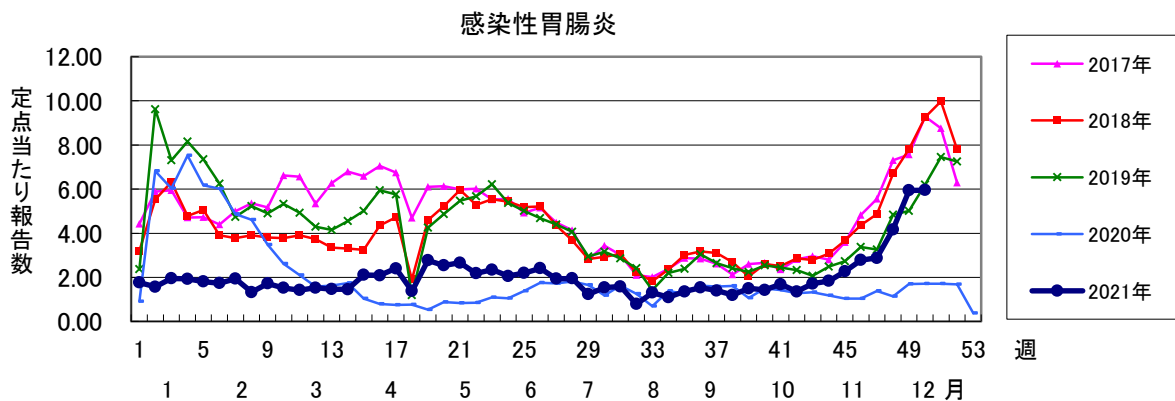
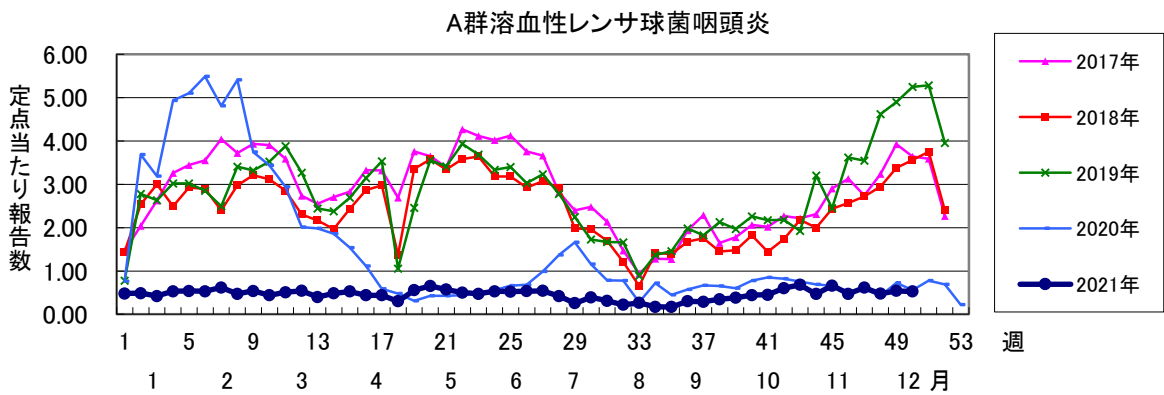
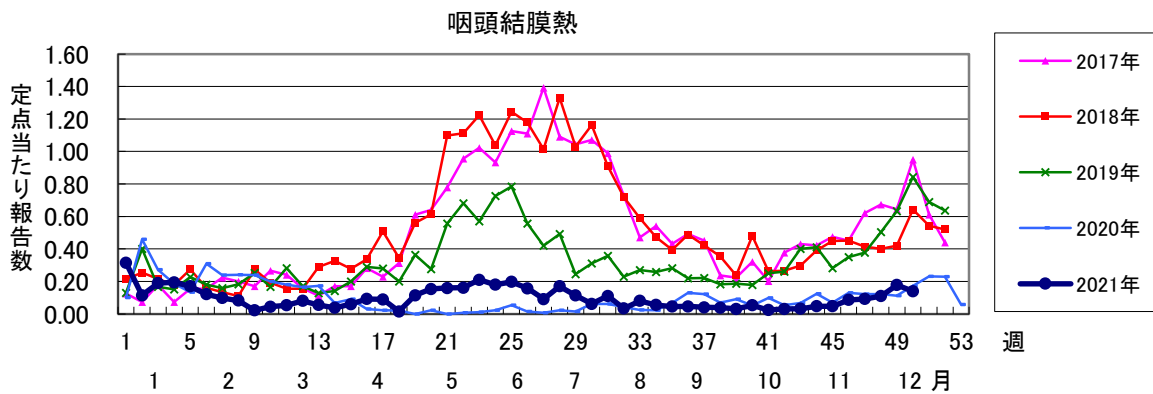
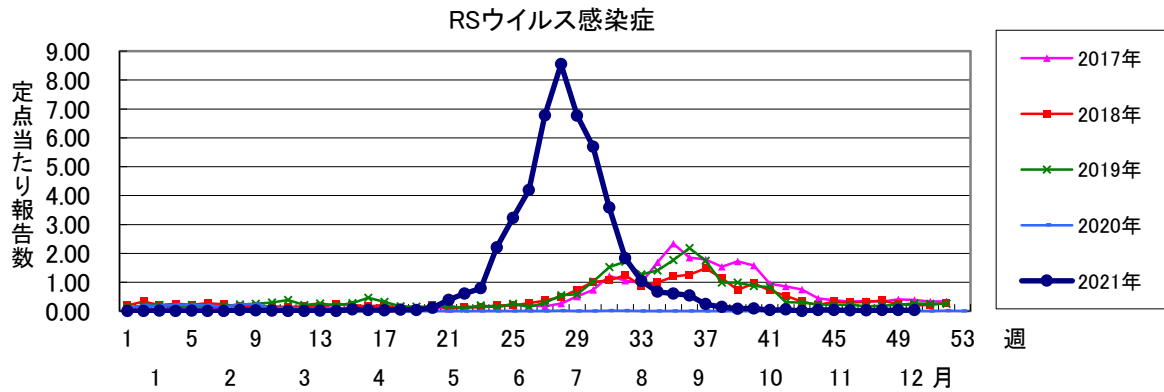
4) 国立感染症研究所：感染症発生動向調査における梅毒妊娠症例 2019年第1~3四半期

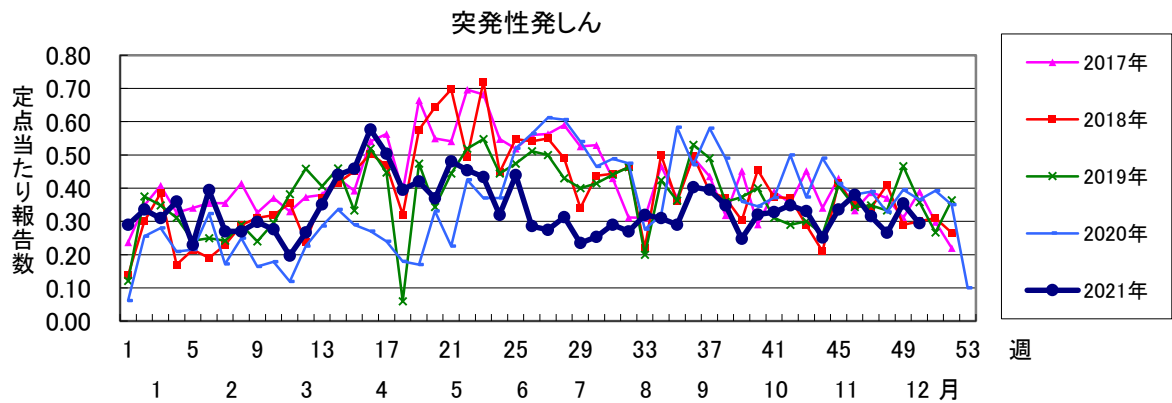
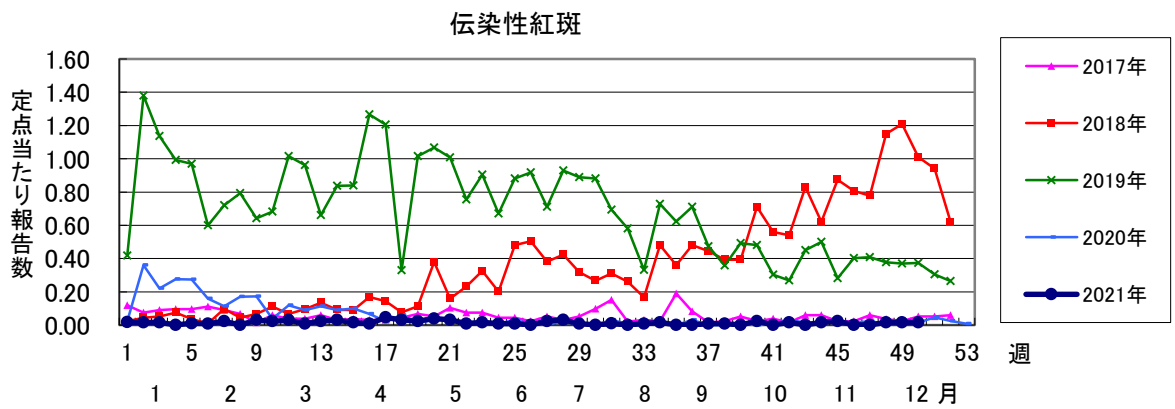
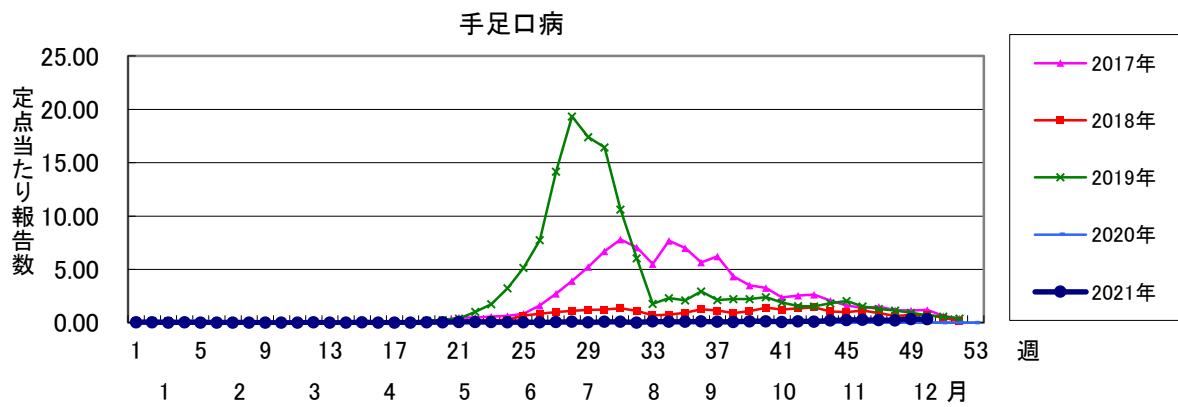
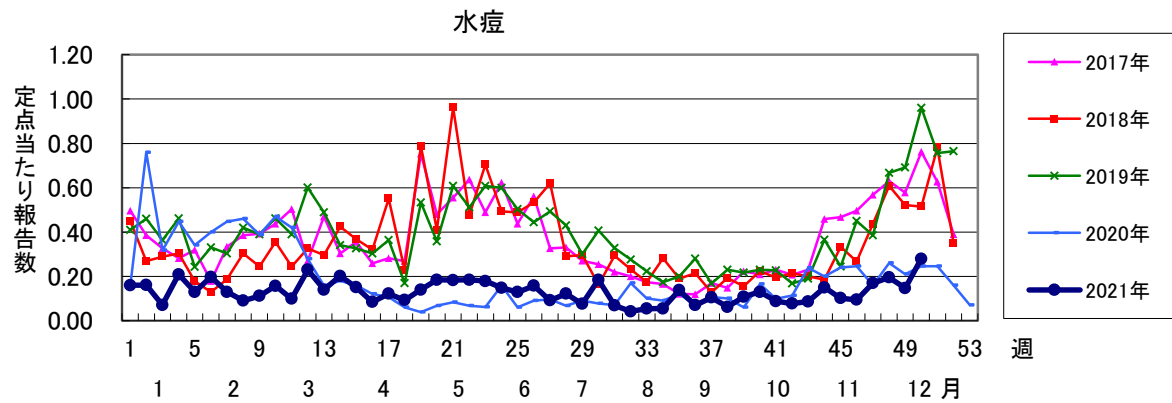
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/typhi-m/iasr-reference/2473-related-articles/related-articles-479/9351-479r05.html>

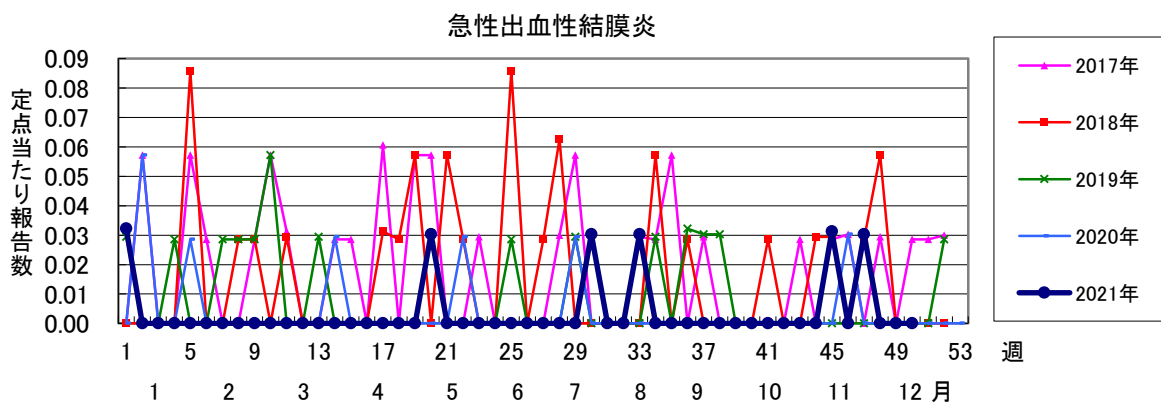
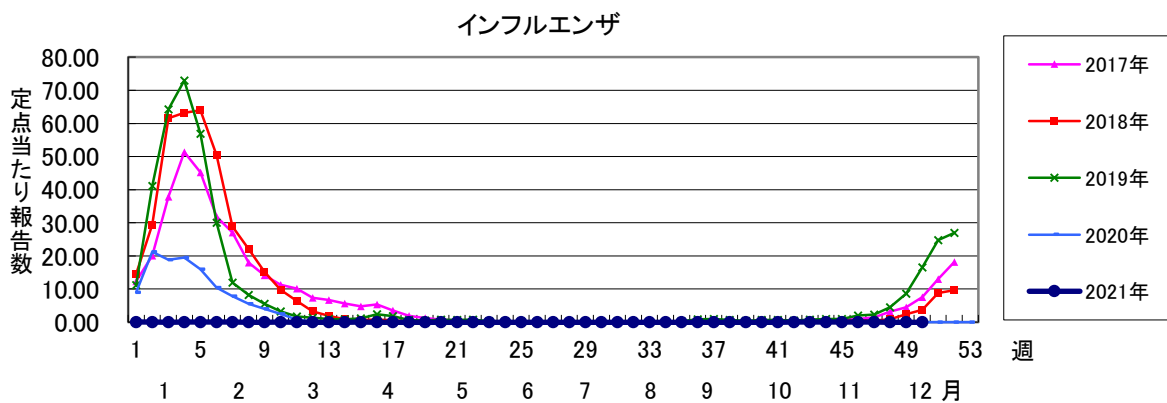
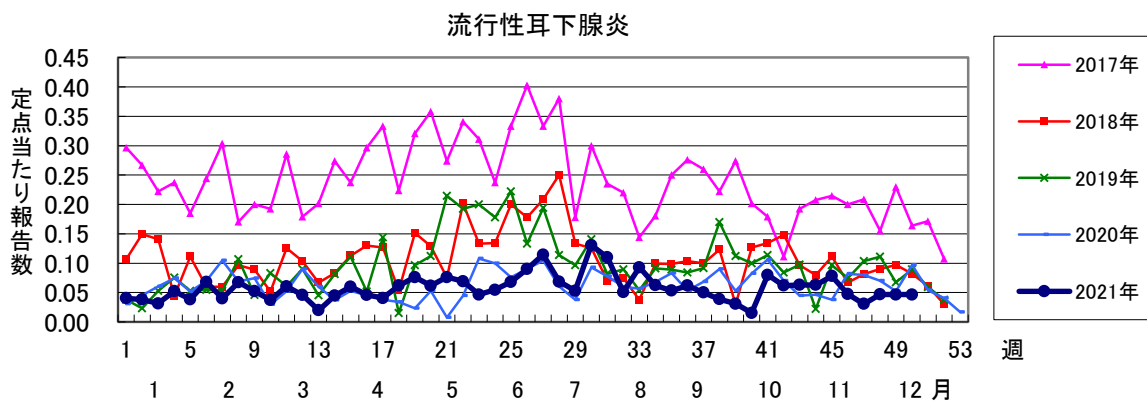
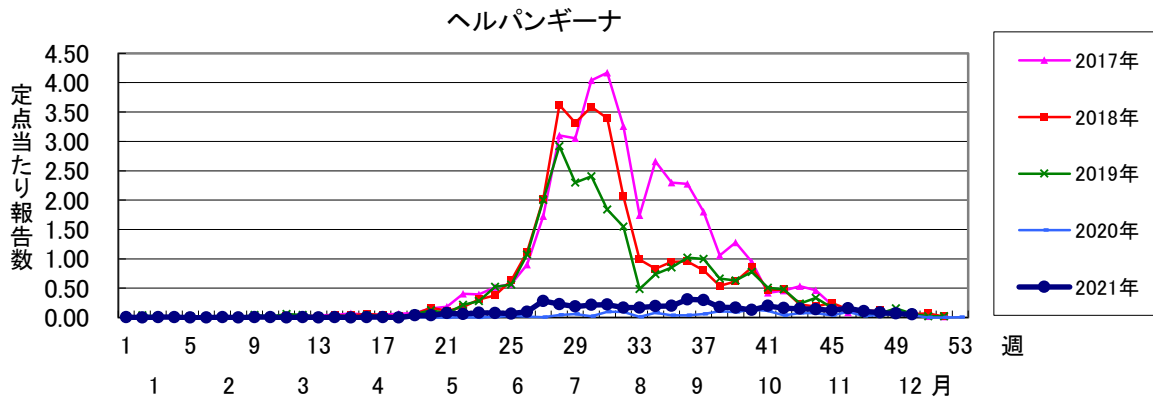
第50週全数報告疾患集計表

一類感染症	今週	累計(年)	四類感染症(その2)	今週	累計(年)
エボラ出血熱	0	0	日本紅斑熱	0	17
クリミア・コンゴ出血熱	0	0	日本脳炎	0	0
痘そう	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0
南米出血熱	0	0	Bウイルス病	0	0
ペスト	0	0	鼻疽	0	0
マールブルグ病	0	0	ブルセラ症	0	0
ラッサ熱	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0
			ヘンドラウイルス感染症	0	0
			発しんチフス	0	0
			ボツリヌス症	0	0
			マラリア	0	0
			野兔病	0	0
			ライム病	0	0
			リッサウイルス感染症	0	0
			リフトバレー熱	0	0
			類鼻疽	0	0
			レジオネラ症	1	82
			レプトスピラ症	0	0
			ロッキー山紅斑熱	0	0
二類感染症	今週	累計(年)	五類感染症(全数)	今週	累計(年)
急性灰白髄炎	0	0	アメーバ赤痢	0	21
結核	15	826	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	6
ジフテリア	0	0	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	59
重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0	急性弛緩性麻痺	0	0
中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	1	36
鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	クリプトスポリジウム症	0	0
鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	10
			劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	16
			後天性免疫不全症候群	0	31
			ジアルジア症	0	1
			侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	4
			侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0
			侵襲性肺炎球菌感染症	2	41
			水痘(入院例)	0	13
			先天性風しん症候群	0	0
			梅毒	8	219
			播種性クリプトコックス症	0	3
			破傷風	0	5
			バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0
			バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	4
			百日咳	0	22
			風しん	0	2
			麻しん	0	0
			薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0
三類感染症	今週	累計(年)	新型インフルエンザ等感染症(その2)	今週	累計(年)
コレラ	0	0	新型インフルエンザ	0	0
細菌性赤痢	0	1	再興型インフルエンザ	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	0	126			
腸チフス	0	0			
パラチフス	0	0			
四類感染症(その1)	今週	累計(年)			
E型肝炎	0	33			
ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	0	0			
A型肝炎	0	6			
エキノコックス症	0	0			
黄熱	0	0			
オウム病	0	0			
オムスク出血熱	0	0			
回帰熱	0	0			
キャサヌル森林病	0	0			
Q熱	0	0			
狂犬病	0	0			
コクシジオイデス症	0	0			
サル痘	0	0			
ジカウイルス感染症	0	0			
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	0	0			
腎症候性出血熱	0	0			
西部ウマ脳炎	0	0			
ダニ媒介脳炎	0	0			
炭疽	0	0			
チクングニア熱	0	0			
つつが虫病	9	61			
デング熱	0	2			
東部ウマ脳炎	0	0			
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0			
ニパウイルス感染症	0	0			

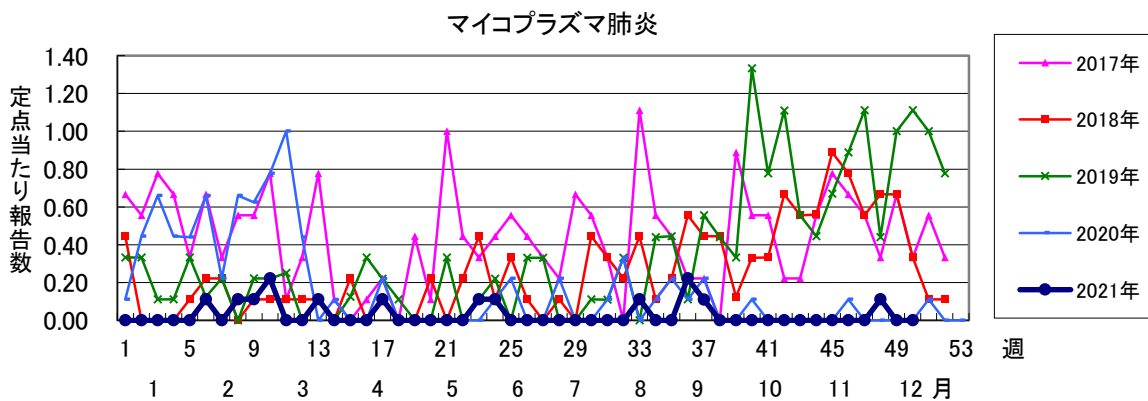
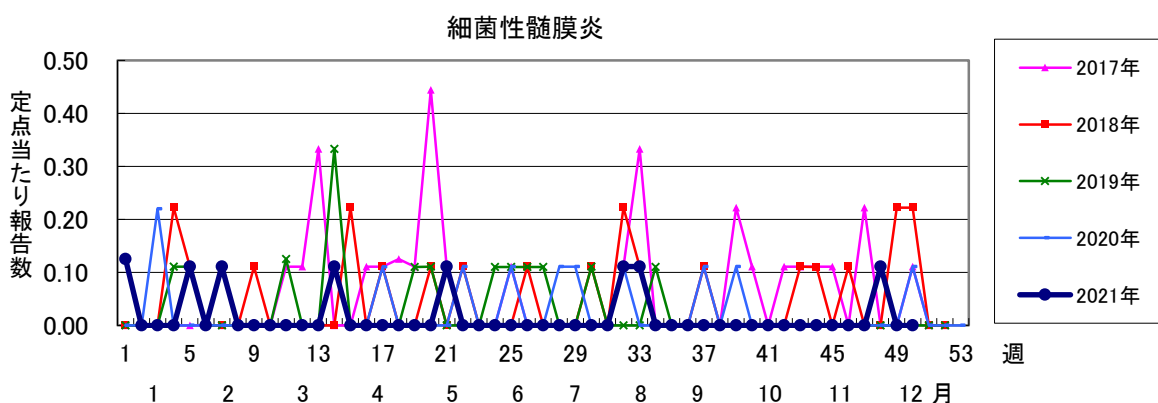
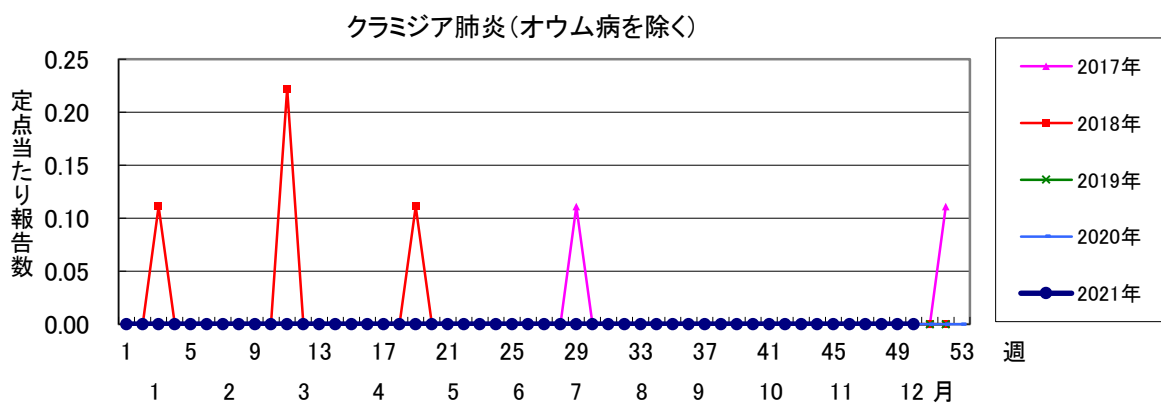
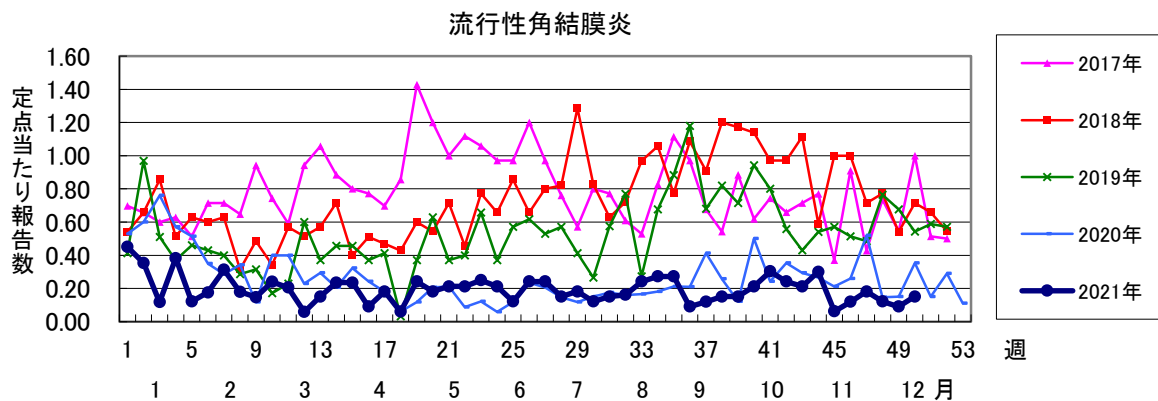
\* 千葉県報道発表による(12月21日15時現在)

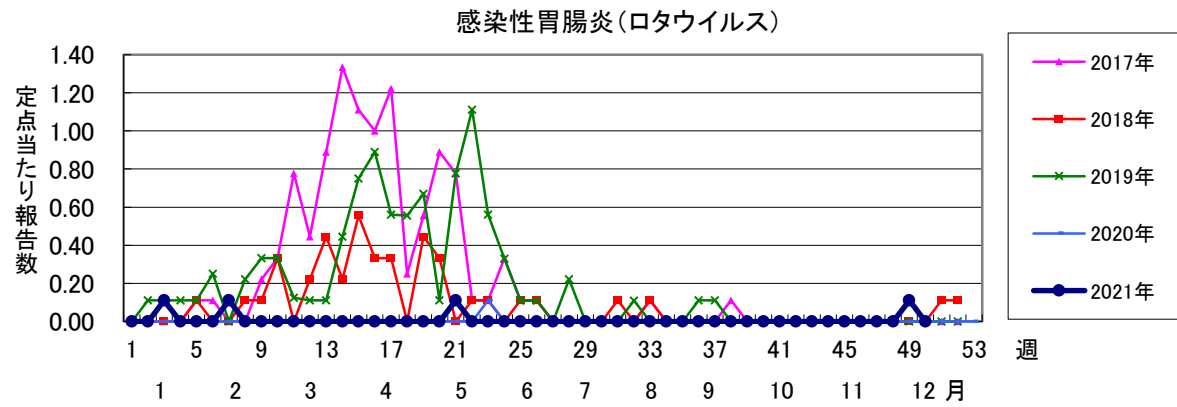
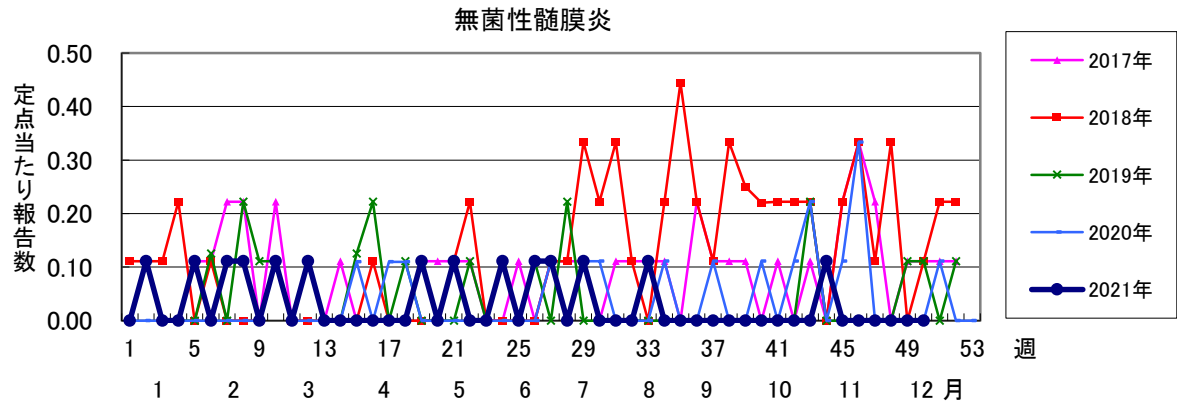












2021年 第50週		保健所別、年齢群別報告数(男女合計)														No.1			
		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合	
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計	
小児科定点数		4	9	16	9	11	10	16	16	3	3	6	4	3	4	8	7	129	
RSウイルス感染症	～5ヶ月～11ヶ月							1			1							2	
	1歳																		
	2歳					1												1	
	3歳																		
	4歳					1												1	
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
10～14歳																			
15～19歳																			
20歳以上																			
合計						2		1			1							4	
咽頭結膜熱	～5ヶ月～11ヶ月									1								1	
	1歳		3	1		1	1				1						1	8	
	2歳		2	1		1												4	
	3歳			1														1	
	4歳					1												1	
	5歳		1															1	
	6歳																		
	7歳		1															1	
	8歳																		
	9歳																		
10～14歳																			
15～19歳																			
20歳以上		1																1	
合計		8	3		3	1		1		1						1		18	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	～5ヶ月～11ヶ月																		
	1歳				3			2										5	
	2歳	1		1	3													5	
	3歳			3	1	1		3								1		9	
	4歳				1	1	1	1				1						5	
	5歳	1	1		2	3						1						8	
	6歳			3	2	1		3	1			1						11	
	7歳		1													1		2	
	8歳					4	1	1										6	
	9歳					1												2	
10～14歳	2		2	1	1		3					2					11		
15～19歳			1															1	
20歳以上		2		1														3	
合計		4	4	11	14	12	2	13	1		3	2			1	1		68	
感染性胃腸炎	～5ヶ月～11ヶ月					2	1	1	2									6	
	1歳	1	3	14	4	15	9	14	28		4	2	1			2	3	100	
	2歳		5	24	4	26	11	18	29		7	4				2	6	136	
	3歳		7	21	3	17	4	21	24	3	8	3	2			4	6	123	
	4歳		7	25	1	20	5	16	16		3	3				4	5	105	
	5歳		7	13	2	17	3	17	15		1					3	5	83	
	6歳		2	9		6	2	5	10			1				1	2	38	
	7歳			5		7		3	3		2	1				2	1	24	
	8歳			2	1	5		4	2		1	1						16	
	9歳			3		2	2	3	4		2	1						17	
10～14歳	2		6		5	3	5	7	1	4	2	1					36		
15～19歳		4					1						1			2		8	
20歳以上	2	7	4		4	2		14	2		3	2			4	5		49	
合計		5	43	132	16	127	43	116	158	6	33	21	8		24	36		768	

2021年 第50週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計) No.2

		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合	
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計	
小児科定点数		4	9	16	9	11	10	16	16	3	3	6	4	3	4	8	7	129	
水痘	～5ヶ月 ～11ヶ月			1							1						1	2	
	1歳							1										1	2
	2歳										1								1
	3歳	1		2			1												4
	4歳					3													3
	5歳				2	2					1					1			6
	6歳			1		1	1					1				1			5
	7歳						1												1
	8歳								1	1									2
	9歳								1	1								1	3
	10～14歳									2								1	3
	15～19歳																		
	20歳以上												4						4
合計		1		6		6	3	3	4		3	5			1	1	3	36	
手足口病	～5ヶ月 ～11ヶ月																	1	
	1歳		1	1	3	5	3	3								2		18	
	2歳	2	1	6		2	1	3			1							16	
	3歳		2					2			1							5	
	4歳					1												1	
	5歳																		
	6歳			1			1											2	
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳																		
	20歳以上																		
合計		2	5	8	3	8	5	8		2					2			43	
伝染性紅斑	～5ヶ月 ～11ヶ月																		
	1歳			1														1	
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
10～14歳				1														1	
15～19歳																			
20歳以上																			
合計				2														2	
突発性発しん	～5ヶ月 ～11ヶ月			1		1		1	1		1							5	
	1歳	1	1	2		4		3	8		1						1	21	
	2歳		1			2			2									5	
	3歳		1	1		1												3	
	4歳							1	1		1							3	
	5歳																		
	6歳																		
	7歳								1										1
	8歳																		
	9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳																		
	20歳以上																		
合計	1	3	4		8		5	13		3							1	38	

2021年 第50週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.3

		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計		
小児科定点数		4	9	16	9	11	10	16	16	3	3	6	4	3	4	8	7	129		
ヘルパンギーナ	～5ヶ月 ～11ヶ月																			
	1歳																			
	2歳	1																		
	3歳																			
	4歳	1																		
	5歳																			
	6歳																			
	7歳																			
	8歳																			
	9歳																			
	10～14歳																			
15～19歳																				
20歳以上																				
合計		1	1		2	1	1		1											7
流行性耳下腺炎	～5ヶ月 ～11ヶ月																			
	1歳																			
	2歳																			
	3歳																			
	4歳																			
	5歳																			
	6歳																			
	7歳																			
	8歳																			
	9歳																			
	10～14歳																			
15～19歳																				
20歳以上																				
合計					2			1	1	1						1			6	

2021年 第50週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.4

		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計
インフル定点数		7	14	25	15	17	16	26	24	6	6	9	7	5	7	13	11	208
インフル エンザ	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20～29歳																	
	30～39歳																	
40～49歳																		
50～59歳																		
60～69歳																		
70～79歳																		
80歳以上																		
合計																		
眼科 定点数		1	2	5	2	3	2	5	4	1	1	1	1		1	2	2	33
急性出 血性 結膜 炎	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20～29歳																	
	30～39歳																	
40～49歳																		
50～59歳																		
60～69歳																		
70歳以上																		
合計																		
流行性 角結 膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳					1												1
	8歳																	
	9歳																	
10～14歳																		
15～19歳																		
20～29歳									2								2	
30～39歳																		
40～49歳								1							1		2	
50～59歳																		
60～69歳																		
70歳以上																		
合計						1		1	2						1		5	

※ 千葉県の感染症情報は、千葉県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/index.html>

※ 全国の感染症情報(IDWR)は、国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.nih.gov/niid/ja/from-idsc.html>

千葉県結核・感染症週報 2021年 第50週

発行 千葉県衛生研究所  
千葉県健康福祉部  
千葉県医師会  
事務局 千葉県衛生研究所感染疫学研究室内  
千葉県感染症情報センター  
〒260-8715 千葉市中央区仁戸名町 666-2  
TEL. 043(266)6723 FAX. 043(265)5544

本週報は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づくものであり、千葉県内の医療従事者、定点医療機関、県及び千葉市保健所の皆様の御協力を得て、千葉県衛生研究所感染疫学研究室内の千葉県感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査などの結果に応じて、若干の変更が生ずることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。